

## 田中ひさや 総決起集会開く ものづくりの代表を必ず国政へ



「全国のJAMと基幹労連（支援産別）の職場を巡回して、様々な課題があることがわかった。仲間の企業が日本のものづくりを支えているという誇りを持ち、更に発展して日本の経済がもつともっとよくなるのが私たちの笑顔、幸せに繋がる。価値を認めあう社会への実現に向け、最後の最後まで闘い抜く」と熱く決意表明する「田中ひさや」候補予定者

ものづくりの代表を必ず国会へ送るという決意を固めた「2019 JAM政策実現 田中ひさや総決起集会」が5月24日、東京・千代田区で開かれた。参加者は、全国のJAMの仲間や青年協・With、シニアクラブ、議員団会議など約300人。

安河内JAM会長は「残された時間は僅かしかない。やるべきことは一つ。とにかく職場に入ること。職場の仲間、そして家族、支援者の皆さんに何回『田中ひさや』を伝えることができる

か。これが勝負である」と強調した。

連帯あいさつとして、支援産別の基幹労連・神田健一中央執行委員長からは「私たちは、あと58日間最後の詰めを怠らず闘う。仲間の笑顔と全ての働く者、生活者の笑顔を作る闘いだ」と激励した。

大手労組会議、業種別部会、シニアクラブ、議員団会議の代表からは、それぞれ熱い必勝決意が述べられ、Withからは、必勝千羽鶴が贈られた。



「必ず勝つぞ！」と会長の音頭で団結ガンバロー



入場時に集会参加者と握手



Withからは必勝祈願の千羽鶴を贈呈